

# 関西の自然を考える

— 2006 年度 関西自然保護機構研究発表会 —

参加無料

日時：2006 年 6 月 24 日（土）午後 1 時から 5 時

場所：大阪市立大学文化交流センターホール  
（大阪駅前第 2 ビル 6 階）

13:00

開会挨拶

13:10~13:35

「チョウ類を指標とした里山植生の管理方法の検討」

- 西中康明（大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科）
- 道下雄大（大阪府立大学大学院 農学環境科学研究科）
- 石井 実（大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科）

13:35~14:00

「兵庫県北部におけるトチノキ林の種多様性について」

- 窪田圭多（神戸大学大学院 総合人間科学研究科・現：滋賀県東近江地域振興局）

14:00~14:25

「大阪府岸和田市内のため池における、バンとカイツブリの繁殖生態について」

- 風間美穂（きしわだ自然資料館）

14:25~14:35

休憩

14:35~15:00

「8 年間の定量調査から明らかになった農業用水路での魚類の個体群動態  
—環境指標種スナヤツメに焦点をあてて—」

- 中川雅博（びわ湖サテライトエリア研究会）
- 浅香智也（びわ湖サテライトエリア研究会）
- 鈴木誉士（近畿大学）

15:00~15:25

「PCR-RFLP法によるビオトープ導入メダカの系統解析」

- 浅川絵美（国際環境専門学校）
- 株根京子（国際環境専門学校）
- 瀬口結以（国際環境専門学校）
- 原小百合（国際環境専門学校）
- 服部宣明（国際環境専門学校）
- 渡部 健（国際環境専門学校）

15:25~15:50

「琵琶湖固有のハゼ科魚類イサザの配偶システムへの水生菌の影響」

- 高橋大輔（京都大学大学院 理学研究科）
- 麻田葉月（大阪市立大学大学院 理学研究科）
- 高畑美寿樹（大阪市立大学大学院 理学研究科）
- 幸田正典（大阪市立大学大学院 理学研究科）

15:50~16:50

総合討論

16:50

閉会挨拶

17:00

閉会

（発表時間＝約 20 分，質疑応答＝約 5 分，●印は演者）

